

平成23年3月23日

お取引先各位

三菱製紙販売株式会社  
取締役社長 平松 由紀夫

### 「東北地方太平洋沖地震」に関する件

3月11日に発生しました「東北地方太平洋沖地震」により甚大な被害を受けられた地域の住民の皆様にご心からのお見舞いを申し上げますと共に、不幸にしてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。何より一日も早い被災地の復興をお祈り致しております。

尚、弊社に関しましては人的被害はございませんでした。

今回の大震災により紙パ業界は相当の被害を受けており、弊社も三菱製紙株式会社八戸工場や弊社の首都圏臨海地区の物流倉庫に被害を受けたため、その正確な被害状況とお取引先の被害情報の迅速な把握に全力で努めてまいりました。この間、計画停電や燃料確保問題等の影響もあり出荷・配送等物流面で皆様にご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

弊社はおお客様への安定供給の責任を果たすため、復旧に向け総力を挙げて取り組む決意でございますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご参考までに三菱製紙株式会社の最新情報につきまして下記の通りお知らせ致します。

#### 記

##### 一、三菱製紙株式会社八戸工場（青森県八戸市）の状況

現在も工場の操業は停止しており、浸水により電気系統に被害がありましたが建物及び抄紙機本体の被害は比較的軽微です。

4月下旬頃からパワープラント、5月中旬頃から抄紙機・塗抹機と順次操業再開見込みです。

##### 一、その他の事業所の状況

同社白河事業所（福島県西白河郡西郷村）は3月23日より全面復旧予定であり、北上事業本部（北上ハイテクペーパー株式会社、岩手県北上市）は3月21日から家庭紙の生産設備が操業を再開し、4月上旬からパルプ、抄紙機、レジンコーターの操業が順次再開される予定です。

##### 一、製品在庫に関する状況

津波による浸水や地震による荷崩れが発生しており、製品の被害状況を引き続き調査しております。また、北上、仙台、関東の各地区の倉庫において荷崩れ等が発生しておりますが、被害は軽微であります。

尚、詳細につきましては三菱製紙株式会社ホームページ（<http://www.mpm.co.jp/>）をご覧ください。

以上